

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年11月13日(2023.11.13)

【公開番号】特開2022-14079(P2022-14079A)

【公開日】令和4年1月19日(2022.1.19)

【年通号数】公開公報(特許)2022-009

【出願番号】特願2020-116233(P2020-116233)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和5年11月2日(2023.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可変表示を実行し、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

演出を実行可能な演出実行手段と、

遊技者の動作を検出する動作検出手段と、

表示手段と、を備え、

前記演出実行手段は、前記有利状態に制御されるか否かを報知する特定演出を実行可能であり、

前記特定演出の演出状態として、所定演出状態と、前記所定演出状態よりも前記有利状態に制御される期待度が高いことを示唆する有利演出状態と、を含む複数種類の演出状態があり、

前記演出実行手段は、

前記特定演出が前記有利演出状態で実行されることを報知する報知演出と、前記特定演出の実行期間において遊技者の動作を促進する動作促進演出と、を実行可能であり、

前記報知演出が実行されたときに特定情報を前記表示手段に表示可能であり、

前記有利演出状態の前記特定演出を実行しているときに前記動作促進演出が実行されることを示唆する特殊情報を前記表示手段に表示可能であり、

前記特殊情報が表示されてから前記動作促進演出が実行されるときと、前記特殊情報が表示されずに前記動作促進演出が実行されるときとで、前記有利状態に制御される割合が異なり、

前記特定情報として、第1特定情報と、前記第1特定情報とは異なる第2特定情報と、を含む複数種類の特定情報があり、

前記有利演出状態の前記特定演出において、前記第1特定情報が表示されるときと、前記第2特定情報が表示されるときとで、前記有利状態に制御される割合が異なり、

前記演出実行手段は、

前記第1特定情報と、前記特殊情報と、を含む第1所定表示を所定表示領域に表示し、該所定表示領域内で前記第1所定表示を移動させることができあり、

前記第2特定情報と、前記特殊情報と、を含む第2所定表示を前記所定表示領域に表示し、該所定表示領域内で前記第2所定表示を移動させることができあり、

前記動作促進演出として、第1動作促進演出と、前記第1動作促進演出とは演出態様が

40

30

50

異なる第2動作促進演出と、を含む複数種類の前記動作促進演出があり、前記第2動作促進演出が実行されるときの方が、前記第1動作促進演出が実行されるときよりも前記有利状態に制御される割合が高く、前記特殊情報は、前記第2動作促進演出が実行されることを示唆する情報である、ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

10

【0006】

(A) 上記目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、可変表示を実行し、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、演出を実行可能な演出実行手段と、遊技者の動作を検出する動作検出手段と、表示手段と、を備え、前記演出実行手段は、前記有利状態に制御されるか否かを報知する特定演出を実行可能であり、

前記特定演出の演出状態として、所定演出状態と、前記所定演出状態よりも前記有利状態に制御される期待度が高いことを示唆する有利演出状態と、を含む複数種類の演出状態があり、

20

前記演出実行手段は、前記特定演出が前記有利演出状態で実行されることを報知する報知演出と、前記特定演出の実行期間において遊技者の動作を促進する動作促進演出と、を実行可能であり、前記報知演出が実行されたときに特定情報を前記表示手段に表示可能であり、前記有利演出状態の前記特定演出を実行しているときに前記動作促進演出が実行されることを示唆する特殊情報を前記表示手段に表示可能であり、前記特殊情報が表示されてから前記動作促進演出が実行されるときと、前記特殊情報が表示されずに前記動作促進演出が実行されるときとで、前記有利状態に制御される割合が異なり、

30

前記特定情報として、第1特定情報と、前記第1特定情報とは異なる第2特定情報と、を含む複数種類の特定情報があり、

前記有利演出状態の前記特定演出において、前記第1特定情報が表示されるときと、前記第2特定情報が表示されるときとで、前記有利状態に制御される割合が異なり、

前記演出実行手段は、前記第1特定情報と、前記特殊情報と、を含む第1所定表示を所定表示領域に表示し、該所定表示領域内で前記第1所定表示を移動させることができあり、

前記第2特定情報と、前記特殊情報と、を含む第2所定表示を前記所定表示領域に表示し、該所定表示領域内で前記第2所定表示を移動させることができあり、

前記動作促進演出として、第1動作促進演出と、前記第1動作促進演出とは演出態様が異なる第2動作促進演出と、を含む複数種類の前記動作促進演出があり、

40

前記第2動作促進演出が実行されるときの方が、前記第1動作促進演出が実行されるときよりも前記有利状態に制御される割合が高く、

前記特殊情報は、前記第2動作促進演出が実行されることを示唆する情報である、ことを特徴とする。

さらに、上記目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、可変表示(変動表示)を実行し、遊技者にとって有利な有利状態(大当たり遊技状態)に制御可能な遊技機(パチンコ遊技機1)であって、演出を実行可能な演出実行手段(演出制御用CPU120)と、

遊技者の動作を検出する動作検出手段(スティックコントローラ31A、プッシュボタ

50

ン 3 1 B) と、

表示手段 (画像表示装置 5) と、を備え、

前記演出実行手段 (演出制御用 C P U 1 2 0) は、前記有利状態に制御されるか否かを報知する特定演出 (スーパーリーチ A 演出) を実行可能であり、

前記特定演出の演出状態として、所定演出状態 (通常パターン) と、前記所定演出状態よりも前記有利状態に制御される期待度が高いことを示唆する有利演出状態 (特別パターン) と、を含む複数種類の演出状態があり、

前記演出実行手段 (演出制御用 C P U 1 2 0) は、

前記特定演出が前記有利演出状態で実行されることを報知する報知演出 (獲得演出) と、前記特定演出の実行期間において遊技者の動作を促進する動作促進演出 (促進演出) と、を実行可能であり、 10

前記報知演出が実行されたときに特定情報 (第 1 テロップ A 画像の「アイテム X 装備中」の文字、第 2 テロップ A 画像の「アイテム Y 装備中」の文字) を前記表示手段 (画像表示装置 5) に表示可能であり、

前記有利演出状態の前記特定演出を実行しているときに前記動作促進演出が実行されることを示唆する特殊情報 (第 1 テロップ A 画像の「 V コン スタンバイ」の文字) を前記表示手段 (画像表示装置 5) に表示可能であり、

前記特殊情報が表示されてから前記動作促進演出が実行されるときと、前記特殊情報が表示されずに前記動作促進演出が実行されるときとで、前記有利状態に制御される割合が異なり (「 V コン スタンバイ」の文字を含む第 1 テロップ A 画像が表示されてから第 2 操作促進表示が表示されるときの方が、「 V コン スタンバイ」の文字を含む第 1 テロップ A 画像が表示されずに第 2 操作促進表示が表示されるときよりも大当り期待度が高く) 20

、
前記特定情報として、第 1 特定情報 (第 1 テロップ A 画像の「アイテム X 装備中」の文字) と、前記第 1 特定情報とは異なる第 2 特定情報 (第 2 テロップ A 画像の「アイテム Y 装備中」の文字) と、を含む複数種類の特定情報があり、

前記有利演出状態の前記特定演出において、前記第 1 特定情報が表示されるときと、前記第 2 特定情報が表示されるときとで、前記有利状態に制御される割合が異なる (特別パターンのスーパーリーチ A 演出が実行されているときに、「アイテム Y 装備中」の文字を含む第 2 テロップ A 画像が表示されているときの方が、「アイテム X 装備中」の文字を含む第 1 テロップ A 画像が表示されているときよりも大当り期待度が高い) 30

ことを特徴とする。

このような構成によれば、特定情報によって特定演出が有利演出状態で実行されることを示唆できるとともに、特定情報と特殊情報とによって有利状態に制御されることに対する期待感を高め、興趣を向上できる。